

# お知らせ

次回の、令和2年第2回定例会は、6月8日から23日までの16日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
6. 8	月	議会運営委員会 本会議 (開会、知事提出議案説明)
9	火	休会 (議案調査)
10	水	休会 (議案調査)
11	木	議会運営委員会 本会議 (一般質問・質疑)
12	金	本会議 (一般質問・質疑)
13	土	
14	日	
15	月	本会議 (一般質問・質疑、議案常任委員会付託)
16	火	休会 (委員会審査準備)
17	水	休会 (常任委員会)
18	木	休会 (常任委員会)
19	金	休会 (魅力向上に関する調査特別委員会)
20	土	
21	日	
22	月	休会 (議事整理)
23	火	議会運営委員会 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

# 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と対策の強化

## 国に対し「新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める意見書」を提出しました

国においては左記事項について、早急な対応が図られるよう強く要望する。

記

- 一 新型コロナウイルスが、これ以上国内に侵入することを防止するため、空港、港湾等での検疫、入国管理体制の強化など水際での防御に万全を期すこと。
- 二 検査キット、治療法およびワクチンの早期開発に向け官民挙げて取り組むこと。
- 三 感染者を早期に見極めて、感染拡大の防止及び適切な受診と治療につなげるため、検査態勢を強化すること。
- 四 マスクや消毒液、医薬品・防護用具等、感染予防や医療に必要な物資が不足しないよう、供給体制の確保に万全の対策を講じるなど、国内での感染拡大の防止対策を強化すること。
- 五 国民、訪日外国人、地方公共団体に正しい情報を迅速に提供すること。
- 六 観光関連産業や製造業など、経済的に大きな影響を受けている経営体力が弱い中小零細企業に対し、必要な支援を行うこと。
- 七 あわせて、感染の拡大に伴いイベントの中止等が要請されるなか、事業の休止等により休業を余儀なくされた事業者や労働者、その家族が安心して生活できるように、必要な支援を行うこと。
- 八 政府による小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等における一斉臨時休業要請に伴う対応として、放課後児童クラブ等の体制整備に向けた支援や、休職せざるを得ない保護者の所得減少に対する補償に係る具体策を早急に取りまとめ示すこと。
- 九 あわせて、授業時数の不足による学力低下等への懸念に対し、必要な対策を講じること。
- 十 新型コロナウイルス感染症を理由とした風評被害を防止し、不当な差別などを防ぐため、国の責任のもと必要な対策を講じること。
- 十一 地方公共団体が実施する新型コロナウイルス感染症対策に対し、十分な財政的支援を行うこと。

令和二年三月五日 提出

## 令和元年度・二年度補正予算案 (新型コロナウイルス感染症緊急対応策) が全会一致で可決されました

新型コロナウイルス感染症拡大にスピード感を持って対応するため、知事から、国の緊急対応策に連動して、県民の命と健康を守り、影響を受ける県内産業などを支援するために必要な予算(令和元年度及び令和二年度合計で約八十一億円)を計上した補正予算案が追加提出され、全会一致で可決されました。

各年度の主な補正予算事業の内容は、次のとおりです。

### 令和元年度分(八億二千六百万円)

#### ① 感染拡大防止策の強化

- ・入院協力医療機関の空床確保に対する補助など
- ・高齢者福祉施設などにおける感染拡大防止のための資料提供に要する経費

#### ② 影響を受ける県民生活などへの緊急対応

- ・生活福祉資金貸付金の貸付原資の積み増し
- ・特別支援学校などの臨時休業に伴う放課後等デイサービスの実施に対する補助
- ・学校の臨時休業に伴う放課後子ども教室の実施に対する補助
- ・給食中止に伴うキャンセルできなかった食材費の補填などに要する経費

### 令和二年度分(七十二億八千九百万円)

#### ① 感染拡大防止策の強化

- ・PCR検査自己負担分及び入院協力医療機関の空床確保に対する補助など
- ・高齢者福祉施設・障害者支援施設などにおける感染拡大防止のための多床室の個室化に対する補助

#### ② 影響を受ける県内産業などへの緊急対応

- ・中小企業融資資金貸付金
- ・中小企業信用保証料助成
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業を支援するための融資枠の拡充など

## 一般会計予算案(アクアワールド茨城県大洗水族館新館整備事業)の減額修正

知事から提出された令和二年度一般会計予算案(アクアワールド茨城県大洗水族館新館整備事業)は、次のとおり、防災環境産業委員会、予算特別委員会において審議され、予算特別委員会で提出された減額修正案は、閉会日に討論を経て全会一致で可決されました。

### 事業の目的・予算案概要

- ・ひたちなか大洗リゾート構想の中核施設であるアクアワールド・大洗にジンベエザメを生涯飼育・展示できる新施設を整備し、さらなる誘客促進を図る。
- ・令和二年度当初予算案では、新施設の整備に向けた設計、ジンベエザメの確保・畜養などに要する三億四千七百万円を計上。

### 防災環境産業委員会における審査結果

各委員から、本事業には、ひたちなか大洗リゾート構想における位置付け、多額の投資に対する費用対効果や収支見通し、渋滞対策などの周辺環境への影響など、計画に不透明・不透明な点が多くあるとの意見が出され、新館整備の必要性を含め、広く議論をした上で慎重に進める必要があることから、否決すべきものと決定されました。

### 予算特別委員会における減額修正案の提出・可決

各委員による質疑後、いはらき自民党から、次のとおり本事業予算に係る減額修正案が提出され、公明党、日本共産党、立憲民主党による提出者への質疑を経て、可決されました。

- ・アクアワールド・大洗をはじめ、本県の魅力向上や観光振興に向けた取り組みを否定するものではないが、本事業は、収支の見直し、交通渋滞対策、議会と議会を通じた県民への説明責任などの点で議論・検討が十分ではなく、性急過ぎる。
- ・このため、まずは現状課題となっている交通環境やインフラ整備に向けた調査などが魅力向上の上で必要との認識に立ち本事業の見直しを行い、その結果、予算減額修正案(三億二百万円減額)を提出する。



減額修正案を説明する委員

### 議会人事

二月二十五日付けで鈴木定幸議員(常陸大宮市選出)が、四月七日付けで谷島洋司議員(石岡市選出)が辞職されました。

また、四月十二日の茨城県議会議員常陸大宮市選挙区補欠選挙で当選した大瀧愛一郎議員が、保健福祉医療委員会委員に選任されました。